

循環器における在宅医療分科会

分科会長 笠原 真悟
岡山大学 心臓血管外科

1. 分科会の目的

ICT を活用し、在宅において、疾患管理等に寄与できるような、医療体制の整備とオンライン診療の普及と啓蒙活動を行う。

2. 令和5（2023）年度活動実績と成果

循環器基本法が制定され、心不全パンデミックが懸念されているなか、遠隔モニタリングシステムのデバイスとの比較を行いながら、モニタリングができるような体制の整備を検討、評価した。

3. 令和6（2024）年度活動計画

遠隔モニタリングデバイスを用いて、遠隔モニタリングの有効性の検討とモデル地域の確保に向け準備、遠隔モニタリングを開始していく。

検討地域と対象者

茨城県牛久市と相談しながら、在宅モニタリングモデル構築を進める予定である。

宮城県大崎市地域密着型特養（29 症）・グループホーム（18 症）を対象に、職員の説明を終了、機材（IT 補助金等を取得予定）を導入し、モデル構築を進める予定
上記地域でモデルとし、モデル構築・検証・評価を行う。